



中村匡志 議員  
(創政会)

**問** 副市長の力で信号機と横断歩道の整備を

実ヶ谷久伊豆神社前交差点への信号機設置や市道128号線への横断歩道設置については、地元の度重なる要望にもかかわらず県公安委員会での進展がない。「県との連携強化の礎として粉骨砕身を誓った副市長は、事態をどのように動かしていくのか。

**答** 県公安委員会に粘り強く要望する

信号機及び横断歩道については、県公安委員会から交差点の交通量等を踏まえ、設置は難しいとの回答があった。市では、今後の交通量や横断者数などの状況を踏まえ、関係住民の熱意とともに、久喜警察署を通じて県公安委員会に粘り強く要望していく。

**問** 副市長の力で県道春日部菖蒲線の整備を

樋ノ口の路線断絶はいつどのように解消されるのか。買収が難航するなら進路を南寄りに変更してはどうか。篠津神山東交差点の直角屈折解消(バイパスの整備)や寺塚交差点までの片側複線化で慢性的渋滞を解消しては。将来的には白岡菖蒲ICに直結しては。

**答** 早期開通などの要望を行っていく

開通は、交渉が難航し未定のため、公用地を有効活用できないかなど早期開通に向け要望内容を検討していく。また、渋滞緩和は、現状を説明し実現可能な対策を講じるよう働き掛けを行う。なお、ICへの直結は難しいため、まずは早期開通の要望をしていく。



樋ノ口付近の路線断絶  
(開通時期未定)



松本栄一 議員  
(創政会)

**問** 小中学校事務のデジタル化について

文部科学省は令和元年、全国の教育委員会などに、学校と保護者間のデジタル化の推進を求める通知を出した。当市のデジタル化の進捗状況と保護者からの意見・要望は。他市のデジタル化推進では、アプリ導入で教員の業務時間削減の例もあり、検討してはいかがか。

**答** 統合型校務支援システム導入を検討する

各学校でデジタル化が進み、効果的に運用している。保護者からは、学校配布物のアプリによる配信などの要望が寄せられている。教員の負担軽減のためのアプリ導入は、一部の学校で運用を始めており、併せて、統合型校務支援システムの導入を検討している。

**問** 中学校の体育授業における武道必修

体育授業の武道必修は、中学校学習指導要領で平成24年から、男女共1、2年生に完全実施された。当市の取組状況と担当教員のみでの問題点は。久喜市では2校の剣道授業に外部指導者のアシスタント制を導入しているが、教員の負担軽減のため導入してはいかがか。

**答** 教職員からの要望があれば対応していく

本市では3校で柔道、1校で剣道を実施している。担当教員が知識や技能の面だけでなく、健康面や安全面にも配慮して武道の授業を問題なく実施しており、外部指導者の導入は、現段階では検討していない。教職員からの要望があれば対応できるよう連携を図る。

